



年頭のごあいさつ

一般財団法人全国市町村振興協会
理事長 坂本 森 男

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、当協会の業務運営につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、大阪府北部地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震をはじめとする大きな災害が全国各地で発生した一年となりました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方々に対し心よりお見舞いを申し上げます。未だ被害の爪痕も残っている中、地域住民の皆様が一日も早く元の生活に戻れるよう切に願っております。

世界の平均気温は100年あたり約0.73度、日本の平均気温は100年あたり約1.2度の割合で上昇しています。気温や海面水温の上昇は大気中の水蒸気の増加をもたらす、降水量を増やします。このようなことからでしょうか、近年特に大雨の頻度が多くなり台風も強大化しているように感じており、甚大な被害をもたらす自然災害の頻発が懸念される所です。国民一人ひとりが、高まる自然災害のリスクと向き合い、日頃から防災・減災に取り組むことが大変重要であると実感しております。

とにかく、今年こそは災害のない穏やかな一年となるよう念願しております。

さて、昨年のサマージャンボ宝くじ等の売上につきましては芳しくなかったものの、ハロウィンジャンボ宝くじ等につきましては前年を上回る結果となるなど、明るい話題もございました。これを機に復調の兆しが見えてくることを願うばかりです。

また、宝くじの購入に関してもインターネット販売の拡充が行われるなど、これまで以上に購入しやすくなり、若年層への広がりがより期待されます。これを好機とし、これまで以上に地方協会の皆様や市町村関係者の皆様と連携を強化し、これからの時代に合った広報活動を展開して参りたいと考えております。

当協会もこれまで以上に市町村の発展に寄与するための諸事業に取り組む所存でございますので、引き続き皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のますますのご健勝と全国の市町村及び市町村振興協会のさらなるご発展を心から祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。